

新型コロナウイルス感染症への対策について（市民の皆さまへのお願い）

高山市長からのお願い

岐阜県内では新型コロナウイルスの感染者が多数確認されており、4月4日には県内では初となる死亡者も確認され、今、岐阜県は感染拡大の危機に直面しています。これ以上の広がりを何としても食い止めるため、古田岐阜県知事は4月3日に「知事メッセージ」を発表し、「ストップ 新型コロナ 2週間作戦」と題し、①不要不急の外出を控えること、②感染リスクの高まる3つの条件（密閉空間・密集場所・密接場面）の揃う場を回避することを県民に要請しました。

4月7日現在、高山市においては陽性患者は確認されていませんが、市内で感染者を出さないためにも、「知事メッセージ」の要請に併せて、飛騨地域外への不要不急の外出を控えることや、手洗いの確実な実施や咳エチケットの徹底をお願いします。

市では新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催して以下のことを確認し、市民の皆さまにお願いすることとしました。

① 市主催イベントを4月30日(木)まで原則、中止・延期

民間主催のイベント等については、感染予防の観点から開催の必要性を改めて検討してください。

開催する必要がある場合は、入り口等へのアルコール消毒液の設置、風邪のような症状のある方への参加自粛の呼びかけ、3つの密（密閉、密集、密接）にならないよう配慮するなど感染予防対策を徹底してください。



② 市有施設を一部利用停止・休館

【4月30日(木)まで一部利用停止】

- ・飛騨高山ビッグアリーナ、久々野体育館、国府福祉センターの各トレーニングルーム
- ・市図書館「煥草館」の学習室

【4月19日(日)まで休館】

- ・飛騨高山まちかど観光案内所・飛騨高山まちの博物館・飛騨高山まちの体験交流館
- ・風土記の丘学習センター・高山市政記念館・松本家住宅・宮地家住宅・荒川家住宅
- ・飛騨位山文化交流館・久々野歴史民俗資料館・上宝ふるさと歴史館・飛騨プラネタリウム
- ・飛騨高山ふるさと体験施設「秋神の家」※当面の間新規利用申込を休止

③ 全小中学校、高校、特別支援学校を4月19日(日)まで休校

子どもたちは、基本的に自宅で過ごすこととなりますので、地域の皆さまには子どもたちが安全に安心して過ごせるよう、見守りなどをお願いします。

④ 職員の感染予防対策

市役所では、市民サービスが低下しない範囲で、感染予防対策の一つとして、職場での密閉・密集・密接の場を減らすための「定期的な換気」、「在宅での勤務」や「会議室等でのサテライト勤務」に取り組みます。

この未曾有の危機とも称されるこの事態に私たちは、必ず勝つことができると信じています。市民の皆さんにも新型コロナウイルスを高山市内に入れない、決して負けないという揺るがぬ意思を持って、ご自身と大切な人の「命と健康」を守るべく、一人ひとりが行動されることを強くお願いいたします。

4月6日 高山市長 國島芳明

岐阜県知事からのお願い（岐阜県民のすべての皆様に）

今、岐阜県は新型コロナウイルス感染症の拡大の危機にあります。本日時点で陽性患者は36名となり、昨日まで12日連続で発生しています。また、これまで発生していなかった地域で発生するなど、全体的に陽性患者増加のペースも上がっています。このような状況を踏まえ、県民の皆さまに強くお願いいたします。これ以上の広がりを何としても食い止めるため、感染してから発症するまでの期間も考慮した約2週間、すなわち4月4日(土)から19日(日)の間、「ストップ新型コロナ2週間作戦」として、重点的に感染拡大防止対策を実施します。

まず、すべての県民の皆さまには、特に以下の2点の徹底をお願いします。

(1) 不要不急の外出を控えてください。

※ 特に症状が出にくいとされる若い方の移動によるウイルス拡散が指摘されています。慎重な行動をお願いします。

※ 県内各大学等におきましても、上記について学生の皆さまへの働きかけ等をお願いします。

(2) 感染リスクが高まる3つの条件（密閉空間・密集場所・密接場面）が揃う場（※）を徹底的に回避してください。

※ 可児市のクラスターの原因となった合唱団及びスポーツジムをはじめ、バー・ナイトクラブなど接客を伴う飲食店業への出入り、カラオケ・ライブハウス、ダンスサークルや卓球など呼気が激しくなる室内運動の場。

また、これまでの取組みに加え、以下の対策を実施します。

1 学校再開に伴う感染拡大防止対策の強化

3月31日に決定した「強化対象校」での「学校再開に伴う感染症予防対策」を全ての県立学校で実施します。市町村等の学校設置者におかれても、できる限りの対応をお願いします。

2 社会福祉施設における感染症予防対策の強化

高齢者が多く利用する介護施設はもとより、社会福祉施設においては、ひとたび感染者が発生すると深刻な状態になる可能性が高まります。そのため、市町村及び各施設と連携し、速やかに、これらのリスクが高い施設に対し、チェックリストに基づく感染症予防対策の徹底を図ります。

3 計画的在宅勤務の促進

まん延防止を図るため、4月6日(月)から当面2週間、岐阜県職員の半分程度を在宅勤務とし、職場における密集状態を大胆に緩和します。市町村、企業におかれても、できる限りの取組みをお願いします。

4 県直営施設等の完全休館など

新たに県直営施設等の一部（歴史資料館、美術館、現代陶芸美術館、図書館、博物館、高山陣屋、文化財保護センター、空宙博）を4月19日(日)まで完全休館とします。その他の施設、県が主催するイベント等については、原則として、中止、延期又は規模縮小してまいります。

この未曾有の難局に際し、県民の皆さまとともに重大な危機感を持って取り組んでまいります。ご理解ご協力をお願いします。

4月3日 岐阜県知事 古田 肇